

田辺市議会だより

平成30年
(2018年)

5月号

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会



街なかポケットパークオープニング式典

3月定例会

平成30年度一般会計予算（当初予算）などを可決

平成30年3月定例会は、2月27日に開会し、3月23日までの25日間の会期で開催され、「平成30年度一般会計・特別会計予算」等の当初予算など、市長提出議案49件について、全て原案のとおり可決しました。

また、平成30年度田辺市土地開発公社の事業の計画についてなど4件の報告を受けたほか、意見書1件を可決、請願1件を不採択としました。

本定例会では、3月9日・12日の2日間にわたり、9人の議員が一般質問を行いました。

目次

- ・ 議決結果の一覧 …………… P 2～3
- ・ 一般質問ほか …………… P 3～5
- ・ 政務活動費収支報告 …………… P 6
- ・ 意見書、請願 …………… P 7
- ・ 6月定例会予定、
議会活動日誌ほか …………… P 8

田辺市議会ホームページ

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.html>

※携帯電話・スマートフォンなどの
バーコードリーダーで読み取ると、
議会ホームページにアクセスできます。



QRコード



議決結果 (主なもの)

平成 30 年 3 月定例会

件 名		議決結果
発議第 1 号	道路関係予算の確保と道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書	原案可決 (全会一致)
議案第 14 号	田辺市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	
議案第 15 号	田辺市学童保育所条例の一部改正について	
議案第 16 号	田辺市観光案内所条例の一部改正について	
議案第 17 号	田辺市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	
議案第 18 号	田辺市手数料条例の一部改正について	
議案第 30 号	田辺市指定居宅介護支援等の事業の人員等に関する基準等を定める条例の制定について	
議案第 31 号	田辺市指定地域密着型サービス等の基準等を定める条例の一部改正について	原案可決 (賛成多数)
議案第 1 号	田辺市職員の給与に関する条例等の一部改正について	
議案第 2 号	田辺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	
議案第 5 号	平成 29 年度田辺市一般会計補正予算 (第 8 号)	
議案第 24 号	平成 30 年度田辺市一般会計予算	
議案第 25 号	持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	
議案第 26 号	平成 30 年度田辺市国民健康保険事業特別会計予算	
議案第 28 号	平成 30 年度田辺市後期高齢者医療特別会計予算	
議案第 29 号	田辺市介護保険条例の一部改正について	
議案第 36 号	平成 30 年度田辺市介護保険特別会計予算	
修正動議	議案第 5 号 平成 29 年度田辺市一般会計補正予算 (第 8 号) に対する修正案	否決 (賛成少数)
請願第 1 号	乗り合いタクシーの運行を求める請願	不採択 (賛成少数)

※発議第○号や修正動議となっているものは議員提出案件、請願第○号となっているものは請願です。

賛否が分かれた 議案	議案の可否	紀新会				篤志会				清新会			公明党			日本共産党		くまのクラブ		誠和会		
		尾花功	宮井章	市橋宗行	安達克典	塚寿雄	高田盛行	福榮浩義	松上京子	浅山誠一	橋智史	柳瀬理孝	北田健治	小川浩樹	佐井昭子	出水豊数	久保浩二	川崎五一	前田佳世	安達幸治	陸平輝昭	中本賢治
議案第 1 号 田辺市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
議案第 2 号 田辺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
議案第 5 号 平成 29 年度田辺市一般会計補正予算 (第 8 号) の原案	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
議案第 5 号 平成 29 年度田辺市一般会計補正予算 (第 8 号) に対する修正案 (特別職及び議員の期末手当等増額分を減額する修正案)	否決	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対

(次ページへ続く)

※議長 (小川浩樹) は議決に加わらないため斜線としています。

賛否が分かれた 議案（続き）	議案の可否	紀新会					篤志会			清新会			公明党		日本共産党		くまのクラブ		誠和会			
		尾花功	宮井章	市橋宗行	安達克典	塚寿雄	高田盛行	福榮浩義	松上京子	浅山誠一	橘智史	柳瀬理孝	北田健治	小川浩樹	佐井昭子	出水豊数	久保浩二	川崎五一	前田佳世	安達幸治	陸平輝昭	中本賢治
議案第24号 平成30年度田辺市一般会計予算	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
議案第25号 持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
議案第26号 平成30年度田辺市国民健康保険事業特別会計予算	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
議案第28号 平成30年度田辺市後期高齢者医療特別会計予算	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
議案第29号 田辺市介護保険条例の一部改正について	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
議案第36号 平成30年度田辺市介護保険特別会計予算	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
請願第1号 乗り合いタクシーの運行を求める請願	不採択	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対

※議長（小川浩樹）は議決に加わらないため斜線としています。

一般質問

公共交通の活性化と交通弱者対策について 前田佳世議員

【議】公共交通の縮小・廃止と利用者減により、交通手段を持たない住民は通院や買い物等の移動に困難をきたしているが、市はどのように取り組むのか。

【市】地域の実情に即した移動手段の確保に向けて取り組む。

【議】交通弱者の移動手段確保のために、公共交通の活性化と住民参画が必要だが、市の認識はどうか。

【市】住民参画は重要であり地域公共交通会議等で地域の実情把握に努めている。

【議】市も公共交通の共同経営者として利活促進に努め、利用が難しい住民へは乗り合いタクシーの導入を検討されたい。

平成30年度施策と予算の大綱について 安達克典議員

【議】「活力」の中から、たなべ未来創造塾の実績や成果を踏まえる中、今後若い人がさまざまな分野において活躍できる土壌づくりといった視点から、市長はどのような展望を持っているのか。

【市】先般、第2期生の修了式において、若者の高い志や熱い思いに触れ、人口減少が進む中、当地域が生き残っていくためには、若者が地域の課題や資源にしっかりと向き合い、それを仕事や新たなビジネスモデルにつなげていくことが重要だと再認識した。一つ一つは小さくても、地域に根差した仕事を数多く生み出せるよう地域を先導する若い人材の育成に力を注ぎたい。

※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一しています。

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

農業と福祉の連携について

松上京子議員

議 農業分野が抱える労働力不足や耕作放棄地の問題、福祉分野が抱える障害者就労の工賃の低さの問題がある中、両分野の連携による障害者の就労支援や農園整備など『農福連携』の取り組みが全国的に注目されているが、市の考えはどうか。

市 農業、福祉の分野が抱える課題に対する有効な施策であると考えている。それぞれの現状と課題を十分認識した上で、国や県の動向も注視しながら、関係機関への情報発信とともに、今後どういった形での取り組みを進めていけるか研究したい。

専科教員と補助教職員の必要性について

二葉昌彦議員

議 平成32年度に次期学習指導要領の全面実施が予定される中、英語教育等、授業増加が見込まれ、専科教員の必要性を感じる。また、児童生徒を取り巻く課題が多様化、複雑化する中、担任に負担が掛かっているように感じる。このような中で、専科教員、補助教職員の増員はできないか。

市 支援員等の配置や校務支援システムの導入などにより教員の負担軽減を図っているが、今後も教員の適正な配置を図るとともにさまざまな加配について県に要望していきたい。

議 多忙化している学校体制を見直し、新しい体制づくりに努められたい。

民泊新法(住宅宿泊事業法)について

浅山誠一議員

議 6月に民泊新法が施行されるが田辺市は新法をどのように捉えているか。

市 同法は、近年増加している外国人観光客をはじめとする宿泊需要の拡大、空き家の有効活用など観光振興、地域振興に寄与する面がある一方で、急速に民泊が普及したことを背景に公衆衛生の確保、地域住民とのトラブル防止、違法民泊への対応といった必要性から制定されたものであり、振興と規制の両面を有する法律であると捉える。法の施行にあたり、監督を行う県と十分連携を図りながら、観光客の受け入れ環境の充実に向けて取り組む。

全庁的な公金詐取の再発防止に向けた取り組みについて

川崎五一議員

議 市は事件に関連して、綱紀の粛正及び服務規律の遵守等について通達した、適正な事務の遂行を訓示した、研修を受けたと言うが、このような事案が二度と発生しないと明言できるか。

市 万全の対策を講じ、二度と発生しないように努めたい。

議 再発防止のための専門部署を設置し、業務を見直す必要があるのではないか。

市 会計規則に基づき適正な執行を行っていく。

議 これだけの事件が起こっても、これまでどおりやっていくという答弁。自浄能力があるとは言い難い。

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

一般質問

※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一していません。

持続可能で魅力的なまちづくりに ついて 佐井昭子議員

議 企業立地促進に関して、ワーケーションの推進によるサテライトオフィスの誘致に取り組み、さらに町なかの空き店舗をオフィスとして活用できるような取り組みにつなげていただきたい。

市 市の重要なテーマである「新たな人の流れをつくる」ことに寄与するもので、ワーケーションで本市に来られた方々が、世界遺産や自然、食文化などさまざまな魅力を体験しながら仕事と余暇を過ごしていただくことは、サテライトオフィス誘致のきっかけになると考え、積極的に取り組んでまいりたい。

社会福祉協議会の将来展望について 塚 寿雄議員

議 社会福祉協議会は「社会福祉」という言葉があまり認知されていない時代から、地域福祉の向上に多大な貢献を果たしてきた。現在、民間業者等も増える中、今後、社会福祉協議会に何を期待するのか。

市 社会福祉協議会の業務は、地域福祉の向上と福祉サービスが行き届かない地域に対するサービスの提供である。社会福祉協議会には、民間事業者等の参入が困難な事業や中立性や公平性が必要な部門を引き続き担っていただき、併せて新たな事業者が地域の福祉を担う立場になってもらえるよう、指導、協力いただきたい。

議会用語 解説

● 定例会

定例会は、毎年決まった時期に開かれる議会です。田辺市議会の定例会の回数は毎年4回と条例で定められており、3月、6月、9月、12月に開催しています。（会期の一部

は前後の月にまたがる場合があります。）また、定例会以外の議会として、必要がある場合に臨時会を開催することもあります。



第7期介護保険制度と総合事業について 久保浩二議員

議 要支援認定者の通所介護や訪問介護といったサービスが、チェックリストのみで簡易に利用できる市町村実施の総合事業に移ったが、これは介護認定申請の抑制につながらないか。

市 総合事業以外のサービスが必要となることも多いことから、介護認定申請を優先している。

議 利用者の尊厳を守り、状態を維持するために、利用者が希望するサービスを保障していくべきだ。

市 疾病や身体状況、認知症の有無など利用者の状況に応じた、かつ、利用者が納得した適切なサービス提供が重要と考える。

平成29年度政務活動費収支報告

《平成29年6月～平成30年3月》

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、市から市議会の会派に対して交付されるもので、会派の所属議員数に月額2万円を乗じた額が交付されます。

会派代表者は、政務活動費に係る収支報告書を作成し、全ての支出について領収書等を添付し提出しなければなりません。また、残余金が生じた場合は市に返還しなければなりません。

平成29年度は5月に議員改選があったため、新任期に係る政務活動費（平成29年6月～平成30年3月分）の収支報告についてお知らせします。（改選前の任期に係る平成29年4月～5月分の収支報告は、議会日より平成29年8月号に掲載しています。）

政務活動費使途内訳（平成29年6月～平成30年3月）【会派別】

（単位：円）

所属会派名	紀新会	篤志会	清新会	公明党	日本共産党	くまのクラブ	誠和会
会派人数	5人	4人	3人	3人	3人	2人	2人
収入	交付額	1,000,000	800,000	600,000	600,000	400,000	400,000
	預金利息	6	3	2	3	0	2
	合計	1,000,006	800,003	600,002	600,003	600,000	400,002
支出	調査研究費	367,228	0	220,336	0	78,110	40,110
	研修費	104,289	304,532	69,527	120,880	145,780	178,150
	広報費	0	445,316	0	0	326,558	0
	広聴費	0	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	215,334	0	167,366	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	29,580	0
	資料購入費	2,570	12,200	0	2,570	21,310	0
	人件費	0	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0	0
	合計	689,421	762,048	457,229	123,450	601,338	40,110
返還額	310,585	37,955	142,773	476,553	0	359,892	

（下へ続く）

※支出合計額が収入合計額（交付額＋預金利息）を超過した場合、超過分は各会派の自己負担。

会派構成

（○は会派代表者）

【紀新会】○尾花 功 宮井 章 市橋宗行 安達克典
塚 寿雄

【篤志会】○高田 盛行 福榮 浩義 松上京子 浅山 誠一

【清新会】○橘 智史 柳瀬 理孝 北田 健治

【公明党】○小川 浩樹 佐井 昭子 出水 豊数

【日本共産党】○久保 浩二 川崎 五一 前田 佳世

【くまのクラブ】○安達 幸治 陸平 輝昭

【誠和会】○中本 賢治 二葉 昌彦

会派は、同じ考えや意見を市政に効果的に反映させるため、同じ主義・主張を持った議員が集まって結成しています。

合計		
会派人数	22人	
収入	交付額	4,400,000
	預金利息	18
	合計	4,400,018
支出	調査研究費	745,894
	研修費	923,158
	広報費	771,874
	広聴費	0
	要請・陳情活動費	382,700
	会議費	0
	資料作成費	29,580
	資料購入費	64,745
	人件費	0
	事務所費	0
	合計	2,917,951
返還額	1,483,405	

※上記の支出額には、一部会派の超過分（自己負担）を含む。

3月定例会で可決した意見書

3月定例会では、次の意見書を可決し、市議会の意思として、国会に提出しました。

道路関係予算の確保と道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書

道路は、地域住民の暮らしや生産性向上による経済成長を支える最も基礎的な社会資本である。

しかしながら、和歌山県南部における道路整備は大きく立ち遅れており、このことが地域活性化を阻害しているとともに、近年多発している豪雨災害時の不安につながっている。

行政区域が1,027平方キロメートルと広大な本市にとって、道路は住民生活の重要な役割を担っており、また、「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界文化遺産登録以降、多くの観光客が本市を訪れていることから、地域活性化を図るため、市民から早急な道路整備を熱望されているところである。

また、近い将来、高い確率で発生が見込まれる南海トラフを震源とした大規模地震及び津波により甚大な被害が想定される中、救助・救援活動や緊急物資輸送を行うために、幹線道路を初めとする道路網の整備が急務となっている。

現在、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」（以下「道路財特法」という。）の規定により、道路事業の補助率等がかさ上げされているが、平成29年度までの時限措置となって

いる。この措置が廃止されることにより、地方の財政負担が増加し、道路整備の促進に重大な影響を及ぼすことになる。

よって、道路整備に対する地域のニーズが依然として高いことを踏まえ、地域の実情に即した道路整備の促進と道路の適切な維持管理をより一層推進するため、下記事項に特段の措置を講じられるよう強く要望する。

記

1. 地方の道路整備を計画的かつ着実に推進するため、安定した道路関係予算の総枠を確保するとともに、平成30年度においても所要額を満額確保すること。
2. 今後費用が増加していく維持管理や老朽化対策などの課題への対応や依然として厳しい地方の財政状況を考慮し、道路財特法の補助率等のかさ上げ措置については、平成30年度以降も継続すること。

3月定例会に提出された請願

3月定例会では、次の請願が提出され、所管の総務企画委員会で審査を行い、本会議で採決し不採択となりました。

乗り合いタクシーの運行を求める請願

（請願趣旨）

龍神村における移動困難者の状況をご理解いただき、1日も早く乗り合いタクシーの運行が実施されるよう当局に働きかけてください。

（請願理由）

今、龍神村では高齢化・過疎化・人口減少などにより、住民の移動手段の確保、公共交通の基盤整備が村民の大きな要望事項となっています。「一人暮らしでさみしいが、バスがないから友達の所へしゃべりにも行けない」「病院へも思うように通えない」「足が痛くて買い物も大変」「高齢で事故が怖いが運転せなしょうない」「それでもここに住むより仕方がない」……これら住民のみなさんの切実な要求・願いに少しでも応えてくれる乗り合いタクシーの運行を求めます。

平成30年2月27日

請願者

（総務企画委員会での審査要旨）

紹介議員からの趣旨説明を受け、また、龍神地域における公共交通施策等の現状について当局から説明を聴取し、バスの乗り継ぎや費用面、地域住民の移動の現状や課題についても詳細に聴取しました。

当局から聴取した龍神地域における現状については、民間路線バス事業、市が運行する住民バス、外出支援や診療所送迎事業が一定整備されているとの説明でありました。

委員からは、請願趣旨は、さらなる利便性向上のため、乗り合いタクシーの運行を求めるものであり、過疎地で高齢化が進行している地域において、安心して移動できる手段の確保は切実、緊急的な課題であるとの意見がありました。

一方、利便性の高い公共交通の整備が重要な課題であることは認識しているが、龍神地域における公共交通、移動支援の現状において、さらに乗り合いタクシーの運行を加えるには、抜本的な再編が想定されるが、請願要旨からはその取り組むべき内容が明確でないこと、また、請願の提出にあたって添えられた署名簿に関し、提出後に賛同人の記載を取り消す申出があったことなどから、当委員会としては、慎重に議論し、採決を行った結果、賛成少数により、本請願を不採択とすることに決しました。

議 会 活 動 日 誌

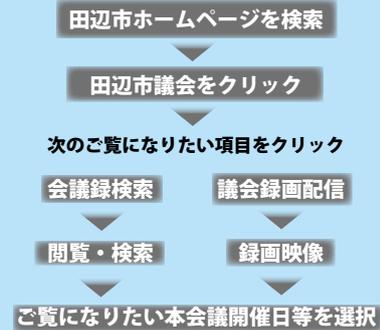
2月

【9日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
 【20日】産業建設委員会
 【21日】議会運営委員会
 【27日】本会議（1日目）、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
 【28日】本会議（2日目）

3月

【2日】産業建設委員会、文教厚生委員会、総務企画委員会
 【9日】本会議（3日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会
 【12日】本会議（4日目）
 【13日】産業建設委員会、文教厚生委員会
 【14日】産業建設委員会、文教厚生委員会
 【15日】総務企画委員会
 【16日】総務企画委員会
 【22日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
 【23日】本会議（5日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会

市議会本会議の会議録や録画映像はインターネットからご覧いただけます



- 田辺市ホームページ
<http://www.city.tanabe.lg.jp/>
- 田辺市議会ホームページ
<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.htm>
 ※表紙のQRコードからもアクセスできます。
- 会議録検索ページ
<http://www.kensakusystem.jp/tanabe/index.html>
- 議会録画配信ページ
<http://www.kensakusystem.jp/tanabe-vod/index.html>

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、下記までご連絡ください。

ホームページでは、議会の情報や本会議会議録、録画映像をご覧いただけるほか、声の議会だよりのみご利用いただけます。

【連絡先】

田辺市議会事務局
 〒646-8545
 田辺市新屋敷町1番地
 TEL 0739-26-9940（直通）
 FAX 0739-25-5579
 E-mail: gikai@city.tanabe.lg.jp
<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>

次回の「市議会だよりの」

8月号

（6月定例会の報告）



平成30年6月定例会の会期日程（予定）

6月定例会の会期日程（案）をお知らせします。

なお、日程は諸事情により変更される場合があります。恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
6	14	本会議1日目（議案の提案説明）
	25	本会議2日目（一般質問）
	26	本会議3日目（一般質問）
	27	本会議4日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	28・29	常任委員会（付託議案に係る審査）
7	6	本会議5日目（委員長報告、議案審議）

※本会議の開会予定時刻は、6月14日及び7月6日が午後1時、それ以外は午前10時です。

編集後記



暖かな春の日差しがなにより嬉しい季節となりました。新年度になり、市民の皆様の日常に変化はございましたか？

先日、紀伊田辺駅前のイベントに参加したところ、久しぶりに駅前賑わいを感じる事ができました。また、闘雞神社近くに街なかポケットパークが開所され、多くの人が町中に来訪されることでしょうか。市民の皆様の憩いの場としても大いに活用していただきたいと思えます。

微力ながらも田辺市の発展に尽力いたす所存です。

（橘）

広報委員会

委員長

副委員長
 委員

“ “ “ “

出 塚 二 橘 前 福 安
 水 塚 葉 田 榮 達
 豊 寿 昌 智 浩 幸
 数 雄 彦 史 世 義 治